



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月11日

上場会社名 株式会社ハードオフコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 2674 URL <https://www.hardoff.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役社長室長兼 経営管理本部長 (氏名) 長橋 健 TEL 0254-24-4344
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	21,270	9.9	795	△4.3	886	△8.6	348	△10.6
2020年3月期	19,350	2.6	831	△19.0	970	△15.5	389	△21.2

(注) 包括利益 2021年3月期 657百万円 (134.0%) 2020年3月期 281百万円 (△43.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	25.60	—	2.7	5.2	3.7
2020年3月期	28.88	—	3.0	6.1	4.3

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 △17百万円 2020年3月期 △1百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	18,105	13,039	71.8	936.32
2020年3月期	15,940	12,828	80.5	951.40

(参考) 自己資本 2021年3月期 12,996百万円 2020年3月期 12,828百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,130	△312	△480	2,197
2020年3月期	822	△528	△320	1,528

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	539	138.5	4.2
2021年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00	485	136.7	3.7
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00		69.4	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,750	22.2	520	50.3	575	50.7	400	84.4	28.82
通期	24,000	12.8	1,200	50.8	1,300	46.6	700	101.1	50.43

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	13,954,000株	2020年3月期	13,954,000株
2021年3月期	73,979株	2020年3月期	469,779株
2021年3月期	13,598,350株	2020年3月期	13,484,221株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響から社会経済活動が停滞し、いまだ収束の見通しが立たない中、先行き不透明な状況で推移しております。このような状況下、当社では「リアルタイム実行～『強いリアル店舗』×『ネットへの挑戦』で、“Re”NK CHANNEL を実現させる～」を年度テーマとして掲げ、個々のリアル店舗の魅力と個性を高める取り組みと同時に、インターネットを介した販売や買い取りの強化についてもスピード感を持って進めてまいりました。

当連結会計年度のリユース店舗の出店につきましては、直営店12店舗を新規出店、6店舗を閉店し、FC加盟店14店舗を新規出店、5店舗を閉店いたしました。また、10月に当社FC加盟法人株式会社エコプラスを完全子会社化したことにより、直営店は60店舗増加、FC加盟店は60店舗減少しました。以上の結果、リユース店舗数は直営店は389店舗、FC加盟店は524店舗となり、合計913店舗となりました。

当連結会計年度末時点における各業態別の店舗数は次表のとおりであります。

(単位：店)

店舗数	ハードオフ	オフハウス	モードオフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	リユース 合計	ブックオン
直営店	129 (+27)	120 (+28)	22 (△3)	11 (+2)	47 (+11)	4 (±0)	51 (+1)	5 (±0)	389 (+66)	3 (±0)
FC加盟店	232 (△18)	202 (△24)	3 (△1)	5 (△2)	74 (△7)	1 (±0)	—	7 (+1)	524 (△51)	—
合計	361 (+9)	322 (+4)	25 (△4)	16 (±0)	121 (+4)	5 (±0)	51 (+1)	12 (+1)	913 (+15)	3 (±0)

(注) 1. () 内は期中増減数を表しております。

2. 子会社の株式会社ハードオフファミリーおよび株式会社エコプラスが運営する店舗は直営店に含めておりません。
3. 子会社のECO TOWN HAWAII INC.、台湾海德沃福股份有限公司およびECO TOWN USA INC. が運営する店舗は、海外直営店に含めております。

当連結会計年度の経営成績は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、多数の店舗で営業時間の短縮や休業を行った結果、国内既存店売上高は4月14.6%減、5月5.9%減と苦戦しましたが、6月以降は順調に回復し、1月を除き前年を上回って推移しました。1月は、店舗数の多い日本海側において大雪の影響により客数が大幅減少、他の地域においても緊急事態宣言による外出自粛の影響から8.6%の大幅減となりました。以上の結果、通期では既存店売上高は0.3%減となりました。

また、米国でも新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ハワイ州の1店舗、カリフォルニア州の2店舗(第1四半期より連結対象)が約2か月半、休業を余儀なくされました。

一方でインターネット販売が既存店ベースで約1.9倍と好調に推移したことと、新たに連結開始した4社の売上高が寄与した結果、全社売上高は21,270百万円(前期比9.9%増)となりました。

利益面におきましては利益率の高い衣料品が不振だったことにより、売上総利益率が0.5%ポイント低下、経費削減に取り組んだものの、特に新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた米国子会社の赤字を吸収できず、営業利益は795百万円(前期比4.3%減)、経常利益は886百万円(前期比8.6%減)となりました。投資有価証券売却益等の特別利益226百万円、米国及び国内の店舗の固定資産の減損損失等の特別損失379百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は348百万円(前期比10.6%減)となりました。

①リユース事業

当事業におきましては、売上高は20,035百万円(前期比11.6%増)となりました。

②FC事業

当事業におきましては、商品・加盟料・ロイヤリティ収入等の売上高は1,200百万円(前期比13.7%減)となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,703百万円の増加の9,068百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加668百万円、商品の増加863百万円によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末に比べて461百万円の増加の9,036百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の348百万円、無形固定資産の139百万円の増加によるものであります。

以上の結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて2,164百万円の増加の18,105百万円となりました。

（負債）

流動負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,934百万円の増加の3,964百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加の1,580百万円、未払費用の127百万円の増加であります。

固定負債合計は、前連結会計年度末に比べて19百万円の増加の1,102百万円となりました。この主な要因は、資産除去債務の増加37百万円であります。

以上の結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて1,954百万円の増加の5,066百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて210百万円の増加の13,039百万円となりました。この主な要因は、有価証券評価差額金の増加336百万円によるものであります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益が733百万円発生しましたが、法人税等の支払等により、当連結会計年度末には2,197百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは1,130百万円の収入（前期は822百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益733百万円および減価償却費489百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは312百万円の支出（前期は528百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出200百万円、無形固定資産の取得による支出258百万円および投資有価証券売却による収入135百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは480百万円の支出（前期は320百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払540百万円によるものであります。

（4）今後の見通し

当社は、2019年度より以下の新たな長期ビジョンを掲げております。

「理念経営に磨きをかけ、誰にも真似できない唯一無二の存在になる。強いリアル店舗を中心とした“Re”NK CHANNEL（リンクチャネル*）を作り上げ、日本国内でも、海外でも、圧倒的なリユースのリーディングカンパニーとして循環型社会の構築に貢献する。」

* “Re” NK CHANNEL（リンクチャネル） リアル店舗とインターネットの様々なチャネルを融合させるハードオフ版のオムニチャネル戦略

さらに2020年度からは中期計画として「2023年度末 1,000店舗体制」を掲げ、既存店のブラッシュアップと積極出店を続けております。

2021年度もリアル店舗とネット部門の両軸を武器に、計画の実現に向け取り組んでまいります。

出店につきましては、直営店は15店舗、FC加盟店は10店舗、計25店舗の純増を予定しております。

以上により、2022年3月期の通期業績の見通しは、売上高24,000百万円（前期比12.8%増）、営業利益1,200百万円（前期比50.8%増）、経常利益1,300百万円（前期比46.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益700百万円（前期比101.1%増）を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

① 利益配分に関する基本方針

当社は、「株主の皆様への利益還元」を重要な経営方針のひとつとして位置づけております。1株当たりの利益や自己資本利益率(ROE)、キャッシュ・フローを向上させ、企業価値を高めるための積極的な事業展開を推進することにより経営基盤や財務体質の強化をはかり、連結配当性向50%程度を目安に、業績に裏付けされた安定的な配当を実施していく方針であります。

② 当期の剰余金の配当

2021年3月期の期末配当金につきましては、当期の業績や内部留保等を総合的に勘案し、1株につき35円とさせていただきます。

③ 次期の剰余金の配当

次期の剰余金の配当につきましては、1株当たりの年間配当金を35円とさせていただく予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,528,428	2,197,245
売掛金	592,679	774,764
商品	4,754,660	5,618,336
仕掛品	—	459
その他	491,334	480,456
貸倒引当金	△1,966	△2,312
流動資産合計	7,365,136	9,068,949
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,973,949	6,795,906
減価償却累計額	△3,279,444	△4,790,400
建物及び構築物(純額)	1,694,504	2,005,505
土地	970,044	970,044
リース資産	1,544,053	1,681,445
減価償却累計額	△1,287,891	△1,389,600
リース資産(純額)	256,161	291,844
建設仮勘定	13,679	8,855
その他	492,863	789,085
減価償却累計額	△447,263	△736,960
その他(純額)	45,600	52,125
有形固定資産合計	2,979,990	3,328,376
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	62,337	17,022
その他	336,370	521,330
無形固定資産合計	398,707	538,353
投資その他の資産		
投資有価証券	1,963,178	2,436,524
繰延税金資産	545,691	539,620
敷金	1,321,349	1,497,131
関係会社株式	697,534	—
その他	682,731	707,542
貸倒引当金	△13,397	△10,685
投資その他の資産合計	5,197,088	5,170,133
固定資産合計	8,575,786	9,036,863
資産合計	15,940,922	18,105,812

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	73,758	32,981
短期借入金	400,000	1,980,000
リース債務	177,636	169,942
未払法人税等	209,911	271,917
未払金	262,296	322,143
未払費用	656,831	783,910
その他	248,813	403,112
流動負債合計	2,029,248	3,964,008
固定負債		
リース債務	412,108	358,041
資産除去債務	395,501	433,437
長期末払金	218,220	218,136
その他	56,966	92,651
固定負債合計	1,082,796	1,102,267
負債合計	3,112,045	5,066,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,676,275	1,676,275
資本剰余金	1,769,327	1,895,362
利益剰余金	9,371,294	8,960,344
自己株式	△178,291	△37,603
株主資本合計	12,638,606	12,494,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200,051	536,233
為替換算調整勘定	△9,780	△34,487
その他の包括利益累計額合計	190,270	501,745
非支配株主持分	—	43,412
純資産合計	12,828,877	13,039,536
負債純資産合計	15,940,922	18,105,812

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	19,350,453	21,270,193
売上原価	6,003,055	6,700,089
売上総利益	13,347,397	14,570,103
販売費及び一般管理費	12,515,893	13,774,517
営業利益	831,504	795,586
営業外収益		
受取配当金	37,161	27,217
受取地代家賃	20,614	25,537
リサイクル収入	34,954	24,613
助成金収入	—	21,032
その他	59,883	46,942
営業外収益合計	152,614	145,343
営業外費用		
支払利息	6,810	12,137
持分法による投資損失	1,599	17,590
その他	5,320	24,427
営業外費用合計	13,730	54,156
経常利益	970,388	886,773
特別利益		
投資有価証券売却益	—	127,169
固定資産売却益	120	—
受取補償金	89,299	66,699
段階取得に係る差益	—	19,066
負ののれん発生益	—	13,382
特別利益合計	89,419	226,317
特別損失		
減損損失	289,891	369,313
投資有価証券評価損	24,999	9,871
特別損失合計	314,891	379,184
税金等調整前当期純利益	744,916	733,906
法人税、住民税及び事業税	371,500	397,654
法人税等調整額	△15,945	△11,578
法人税等合計	355,554	386,075
当期純利益	389,361	347,830
非支配株主に帰属する当期純利益	—	△288
親会社株主に帰属する当期純利益	389,361	348,119

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	389,361	347,830
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98,401	335,627
為替換算調整勘定	△9,780	△25,574
その他の包括利益合計	△108,181	310,053
包括利益	281,179	657,884
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	281,179	659,039
非支配株主に係る包括利益	—	△1,155

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

当期首残高	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,676,275	1,769,327	9,563,898	△178,291	12,831,210
当期変動額					
剰余金の配当			△539,440		△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益			389,361		389,361
連結範囲の変動			△42,524		△42,524
自己株式の取得				—	—
自己株式の処分				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	△192,603	—	△192,603
当期末残高	1,676,275	1,769,327	9,371,294	△178,291	12,638,606

当期首残高	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	298,452	—	298,452	13,129,662
当期変動額				
剰余金の配当				△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益				389,361
連結範囲の変動				△42,524
自己株式の取得				—
自己株式の処分				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△98,401	△9,780	△108,181	△108,181
当期変動額合計	△98,401	△9,780	△108,181	△300,785
当期末残高	200,051	△9,780	190,270	12,828,877

株式会社ハードオフコーポレーション(2674) 2021年3月期 決算短信[日本基準](連結)

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

当期首残高	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,676,275	1,769,327	9,371,294	△178,291	12,638,606
当期変動額					
剰余金の配当			△539,440		△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益			348,119		348,119
連結範囲の変動			△219,629		△219,629
自己株式の取得				△187,462	△187,462
自己株式の処分		126,035		328,150	454,186
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	126,035	△410,950	140,688	△144,227
当期末残高	1,676,275	1,895,362	8,960,344	△37,603	12,494,378

当期首残高	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	200,051	△9,780	190,270	—	12,828,877
当期変動額					
剰余金の配当					△539,440
親会社株主に帰属する当期純利益					348,119
連結範囲の変動					△219,629
自己株式の取得					△187,462
自己株式の処分					454,186
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	336,181	△24,707	311,474	43,412	354,886
当期変動額合計	336,181	△24,707	311,474	43,412	210,659
当期末残高	536,233	△34,487	501,745	43,412	13,039,536

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	744,916	733,906
減価償却費	414,873	489,960
減損損失	289,891	369,313
受取補償金	△89,299	△66,699
のれん償却額	—	3,841
負ののれん発生益	—	△13,382
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,138	△1,645
受取利息及び受取配当金	△40,604	△30,517
支払利息	6,810	12,137
持分法による投資損益(△は益)	1,599	17,590
売上債権の増減額(△は増加)	△24,486	△95,269
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	24,999	△117,298
たな卸資産の増減額(△は増加)	△215,400	37,714
仕入債務の増減額(△は減少)	△26,225	△81,943
未払消費税等の増減額(△は減少)	138,893	26,163
未払金の増減額(△は減少)	△55,920	△37,002
未払費用の増減額(△は減少)	△101,620	58,096
その他	49,250	88,759
小計	1,116,538	1,393,726
利息及び配当金の受取額	41,610	29,900
利息の支払額	△6,810	△12,137
補償金の受取額	89,299	66,699
法人税等の支払額	△418,032	△347,955
営業活動によるキャッシュ・フロー	822,605	1,130,232
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△70,448	—
投資有価証券の売却による収入	—	135,763
有形固定資産の取得による支出	△136,577	△200,787
無形固定資産の取得による支出	△151,932	△258,841
関係会社株式の取得による支出	△83,241	—
貸付けによる支出	△100,000	△2,000
差入保証金の差入による支出	△67	△13,726
敷金の差入による支出	△44,541	△62,411
敷金の回収による収入	41,902	64,789
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	15,106
その他	16,244	9,473
投資活動によるキャッシュ・フロー	△528,661	△312,634

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	500,000
短期借入金の返済による支出	—	△60,000
自己株式の取得による支出	—	△187,462
リース債務の返済による支出	△180,524	△192,894
配当金の支払額	△540,251	△540,438
財務活動によるキャッシュ・フロー	△320,775	△480,795
現金及び現金同等物に係る換算差額	△134	7,284
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△26,966	344,086
現金及び現金同等物の期首残高	1,464,993	1,528,428
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	90,400	324,730
現金及び現金同等物の期末残高	1,528,428	2,197,245

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社および子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にリユース品の買い取り・販売を行っており、事業形態から「リユース事業」および「FC事業」として事業活動を展開しているため、この2つを報告セグメントとしております。

「リユース事業」はリユースショップ「ハードオフ」「オフハウス」「モードオフ」「ガレージオフ」「ホビーオフ」「リカーオフ」「ブックオフ(フランチャイジー)」の運営事業であり、「FC事業」はリユースショップ「ハードオフ」「オフハウス」「モードオフ」「ガレージオフ」「ホビーオフ」「リカーオフ」のフランチャイズ・チェーン事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部取引は市場実勢価格にもとづいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表計上額 (注) 2
	リユース事業	FC事業	合計		
売上高					
外部顧客への 売上高	17,959,095	1,391,357	19,350,453	—	19,350,453
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	140,835	140,835	△140,835	—
計	17,959,095	1,532,192	19,491,288	△140,835	19,350,453
セグメント 利益	1,742,089	773,394	2,515,483	△1,683,979	831,504
セグメント 資産	10,380,718	494,657	10,875,375	5,065,546	15,940,922
その他の項目					
減価償却費	309,506	4,276	313,782	101,091	414,873
持分法適用会社 への投資額	194,854	—	194,854	—	194,854
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	358,847	—	358,847	120,377	479,224

(注) 1 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,683,979千円は、セグメント間取引消去52,514千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,736,493千円であります。

(2) セグメント資産の調整額5,065,546千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

(3) セグメント間の内部売上高又は振替高について、区分して掲記しております。

2 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	リユース事業	FC事業	合計				
売上高							
外部顧客への 売上高	20,035,395	1,200,458	21,235,854	34,338	21,270,193	—	21,270,193
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	190,921	190,921	102,879	293,800	△293,800	—
計	20,035,395	1,391,379	21,426,775	137,217	21,563,993	△293,800	21,270,193
セグメント 利益	1,944,260	637,276	2,581,537	22,646	2,604,183	△1,808,597	795,586
セグメント 資産	11,249,249	323,847	11,573,097	20,382	11,593,479	6,512,333	18,105,812
その他の項目							
減価償却費	350,693	3,424	354,118	299	354,417	135,542	489,960
持分法適用会 社への投資額	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	256,230	10,403	266,633	—	266,633	325,034	591,667

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システム開発事業を含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△1,808,597千円は、セグメント間取引消去4,593千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,813,190千円であります。

(2) セグメント資産の調整額6,512,333千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

(3) セグメント間の内部売上高又は振替高について、区分して掲記しております。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	951.40円	936.32円
1株当たり当期純利益	28.88円	25.60円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	12,828,877千円	13,039,536千円
純資産の部の合計額から控除する金額	—	43,412千円
(うち非支配株主持分)	—	(43,412千円)
普通株式に係る期末の純資産額	12,828,877千円	12,996,124千円
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	13,484千株	13,880千株

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	389,361千円	348,119千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	389,361千円	348,119千円
期中平均株式数	13,484千株	13,598千株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。